



Lion

IWATE

2018. 6

332-B地区 アクティビティスローガン
かたい絆に思いを込めて、We Serve

一年を振り返って… 退任のご挨拶

332-B地区ガバナー L. 森谷 潤



2017年7月4日シカゴの国際大会の閉会式において国内35名、世界全体で750有余のガバナーと共に、332-B地区のガバナーとしてスタートをさせていただきました。

あれから早いもので一年を迎えようとしております。

前半のハイライトは何といっても公式訪問です。地区内10ゾーンを8月中に全て廻り、各ゾーンの会員の皆様と膝をつき合わせながら、親しく懇談させていただきました。中でも記憶に残るのは、昨年、残念ながら解散クラブを出してしまったゾーンの皆さんのお話です。

解散クラブのそれぞれが、創立以来数十年の奉仕活動の歴史を積み重ね、地域にあってかけがえのない存在だったはずです。

クラブ解散は悲しいことです。みんなで協力して解散は避けなければなりません。

私もガバナーのご指名をいただいた時に、多くの目標を立てましたが、何といっても最大のもの、会員拡大でした。そのために公式訪問の場に、GMTコーディネーターに必ず帯同をお願いし、声を大にして会員増強を訴えていただきました。また、10月には会員増強を目的に地区内会長会議を開催致しました。その結果、会員純増としては、東北地区上位という底堅い実績を上げることが出来ました。また、同じ10月には女性会員の活躍の場作りを目的に、宮古でFWT フェスティン宮古を複合地区と共同で開催し、東北六県から100名を超す女性会員に

集まっていたき、結果としてFWTに対する理解も深まり、次年度に繋がる有意義な事業との評価をいただいております。

次年度の国際会長はグドランさんというアイスランドご出身の初めての女性の国際会長でもあり、FWTについてもさらに注目が高まるものと思います。

図らずも、私は複合の議長と地区ガバナー兼務という重い立場でございましたが、皆様のご協力のおかげで職務を全うさせていただきました。ただ、両面作戦をとらざるを得ず、皆さんにご迷惑をお掛け致しましたことは何卒、ご理解をいただきたいと思います。

最後に、B地区第64回年次大会が盛会裏に終了致しましたことを改めてご報告いたします。ホストクラブとして、4R2Zの絶大なご支援を得て、さらにはB地区内51クラブ約700名にも及ぶ会員の皆さんにご参加いただきました。大勢のお客様をお迎えするために、住田町役場、商工会始め商店の皆さんそれぞれの立場で協力いただきました。県内一の小さな町の、小さなクラブが成し遂げた大きな年次大会であったと身に余る評価もいただきました。今でも体育館内に響き渡る好例のまた逢う日までの歌声と、仲間同士でつなぎあった手のぬくもりが思い出されます。

心からの感謝を申し上げ、御礼の言葉と致します。

退任の挨拶

キャビネット幹事 L. 鈴木 芳勝



第 64 回年次大会も紆余屈折を経たけれども無事終了することができました。

これも偏に実行委員会の皆様、4R2Zのホストクラブの皆様のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

同時に 332-B地区の全てのライオンズクラブの仲間の皆様に暖かく見守っていただき、キャビネット役員の皆様にも快くご協力頂きまして誠にありがとうございます。

第4回キャビネット会議も終わりました、いよいよラスベガスでの国際大会に於いて猿舘ガバナーが認証されれば幹事の役目も終わりとなります。

昨年、シカゴで開催された国際大会に於いて

森谷ガバナーが、正式に認証されて住田キャビネットがスタート致しました。帰国して間もなく第1回キャビネット会議、第1回ZC会議を開催してまた、息つく間もなく1カ月で回る「公式訪問」、ZCを中心にした4役会議が開かれ貴重な意見交換をさせていただきました。其の後の懇親会も地区それぞれの心のこもった「おもてなし」をしていただきとてもうれしく印象にのこっております。

終わりに、332-B地区の全てのライオン、ライオンレディのみなさま、そしてキャビネット事務局のお二人、大変お世話になりました。

有難うございます。



退任の挨拶

キャビネット会計 L. 村上 繁喜

キャビネット会計の職務を授かり間もなく1年の任期が過ぎようとしています。

皆さま方にはこの1年間、大変お世話になりましたことにお礼申し上げます。

キャビネット会計の仕事内容はなんぞやも把握できてないまま、国際大会に参加、先頭集団でL. 佐藤義雄国際理事候補のプラカードをもち、暑い中行進したのが思い出されます。

その後の予算編成作業に戸惑いながらも、各方面から助言を得て形にしつつスタートする事が出来ました。カバナー公式訪問、クラブ周年記念式典、またキャビネット会議、クラブ会長会議等々で名誉顧問、ZC、クラブ会長の皆様を始め

多くのクラブの人々に出会い、初対面でありながらもライオンの仲間として笑顔で接して頂く寛容さ、心の奥の深さを感じながら職務ができたことに、本当に良かったと思っていますところです。

この1年間多くのクラブを訪問、多くのクラブ員との出会いがあり、様々な経験と心の温かさに触れ感謝の念に堪えません。これからの各クラブのますますの発展とクラブ会員の健康を祈念し、お世話頂きましたことに感謝を致しますとともに、これからもまた宜しく願い致しまして、退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン退任のご挨拶



1R1Z

L. 中村 さと美 (滝沢 LC)

今期1R1Zゾーンチェアパーソンとして、私自身の諸事情により、就任当初に掲げていた目標、合同アクティビティなど叶えられないことが多くございました。

森谷ガバナー、キャビネット役員、ゾーン内は元より地区内外、多くのライオンズ会員、事務局員の皆様に支えられ、ご協力をいただき今期最終月を迎えることが出来ました。感謝申し上げます。

332-B 地区年次大会後、今期の集大成となる332 複合地区年次大会では、ガバナー協議会事務局員 L. 西本と共に司会の役を努めさせて頂き、不來方高等学校合唱部の皆さん、感動の歌声と共に思い出深い年次大会となりました。

また、所属クラブのスポンサークラブ、盛岡不來方ライオンズクラブCN55 周年記念中村会長のご挨拶の中で読み上げられた「ライオンと呼ぶるひと」は、この一年何度も心の中で読み説いてまいりました。ゾーンチェアパーソンとして、そして正会員であることの意義を自分自身に問いかけ、クラブ内でも議論することができました。

この一年、長いようなあつという間であったような、一つひとつの活動を通して社会経験、地位も年齢も違う仲間たちと、人と人とのつながりを大切に思い、あらためて We Serve 奉仕の心を皆さんから学び得た一年でした。

332-B 地区会員の皆様のご健勝と、ご活躍を思い願い退任のあいさつといたします。

かけがえのない日々、経験を与えていただきありがとうございました。



1R2Z

L. 佐藤 實 (安代 LC)

昨年ZCに就任して以来、森谷地区ガバナーはじめキャビネットの皆様のご指導や、ゾーン内クラブ

のご協力をいただきながら責務を果たすことができました。

ZC会議、キャビネット会議4回の出席やガバナー公式訪問、ゾーン内の諮問委員会では各クラブの四役とクラブの運営状況等の問題など話し合いを致しました。

ガバナー最重点目標である会員増強では苦戦し、ゾーン内プラス3人にとどまりました。

わがゾーン内のクラブは3クラブ1ネスクラブで少数ですが各クラブ訪問やゾーン内親睦パークゴルフ大会、ゴルフ大会等を開催し親睦をはかりました。またゾーン内では二戸LC50周年記念式典も盛大に行われました。

本年は332複合地区年次大会が盛岡市で森谷議長（332-B地区ガバナー）のもとで開催され大変感動致しました。

あつという間の1年でしたが、皆さんのご協力でゾーンチェアパーソンとして培った経験を生かし、次のライオンズの奉仕へと進みたいと考えております。

ありがとうございました。 We Serve



2R1Z

L. 金澤 秀晃 (花巻 LC)

森谷ガバナー他キャビネット執行部の方々、2R1Z 各クラブ会長及びゾーン内メンバーの皆様そして ZC 付き幹事・事務局には一年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。

印象に残っているのは、ゾーン内クラブ訪問です。最近の ZC 表敬訪問は複数クラブでの合同例会に ZC が訪問する形が続いていました。そこに昨年度末、大迫早池峰 LC が突然に解散をしてしまいました。そのため ZC としては各クラブの状況を把握していることが必要だと感じ、各クラブにはご負担をおかけしましたが例会に訪問させていただきました。中々他クラブの例会に参加する機会がないので興味深いものでした。ガバナー重点目標の一つ「楽しいクラブ運営」は例会に表れていて、各

クラブとも個性があるものでした。また6月初めには陸前高田・大船渡被災地視察・復興支援買物バスツアーを企画し、お財布を緩めて笑顔でゾーン内の懇親を深めたことも印象深いものでした。



2R2Z

L.川辺 迅志 (北上 LC)

昨年の4月21日、次期のゾーンチェアパーソン予定者会議が開催され、その時からZCとしてのスタートスイッチが入った瞬間でありました。

私が入会してから34年になりなりますが、キャビネットの役員としては、1989年-1990年・加藤芳太郎ガバナー時代YE委員として初めて就任し、その後、副幹事2回、事務局長を経て、今期森谷潤ガバナーにZCの委嘱を受けゾーン内の事業を経験する事が出来ました。

当時の332-B地区のクラブ会員数は正会員で2,450名程と記憶しており、各クラブは厳粛で月に2回、理事会、例会が定時に開催され張り詰めた緊張感があったように思います。

今期は森谷潤ガバナーが「楽しく明るい例会」「利他の心」を重点目標に掲げ地区内を表敬訪問されました。ZCとしては諮問委員会等を介して方針の伝達をする事が出来、ゾーン内の各クラブに於いては、結果を出して頂き、ZCとして心から感謝致します。しかしながら「会員拡大」の目標は思った成果が出来ませんでした。2R2Zは、若い会員も増えつつあります。

この1年間、2R2Z内、各クラブ三役、事務局員の皆様にはご指導ご協力を頂き心より感謝しお礼申し上げます。



3R1Z

L.千田 稔 (江刺岩手 LC)

昨年7月より、森谷ガバナーをはじめキャビネットの皆様のご指導のもと、3R1Zゾーンチェアパーソンとして努めてまいりましたが、本年度のゾーン行事もゾーン内クラブの皆様のお力添えもあり、お蔭様で恙なく終えることができました。まずは御礼申し上げます。

さて、本年度は会員増強を強く推進して参りましたが、なかなか思うようにいけないクラブもありましたし、そのほか出席率低下や会員の高齢化等、クラブごとに様々な問題点を抱えているのがわかる立場におりました。精一杯対応したつもりではありますが、果たして上手くゾーン内を盛り上げることができたでしょうか、と少々気にかかるところです。

ハードなスケジュールではありましたが、ゾーン内外の各ライオンと交流する機会も多く、沢山の刺激を受け充実した一年であったと感じます。この経験を活かし、広い視野をもってライオンズクラブ全体の発展のために力をつくしていきたいと改めて感じております。

最後に任期中にお世話になったすべての方々へ感謝を申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。



3R2Z

L.佐藤 豊 (花泉 LC)

6月6日の第4回ZC会議、キャビネット会議をもってZCの役務を終えることになりました。振り返ってみますと、昨年7月のゾーン内会長、幹事会議に始まり第1回キャビネット会議への参加、8月には第1回諮問委員会とガバナー公式訪問の開催に向けての諸準備であわただしく時間が過ぎたように思います。

昨年は101年の新たなスタートをきる年に森谷ガバナーの掲げた6項目の運営方針に添った活動、特に会員獲得にはゾーン内5クラブ会長には強く要請してきたところです。6月22日は次期ZCへの引継を兼ねキャビネット役員、現と次期三役で諮問委員会と反省会を開催し、次期につなぎたいと考えております。

終わりに森谷ガバナー始めキャビネット役員の皆様、鈴木幹事、村上会計の各ライオンそして各ZCにはお世話になりましたことに御礼を申し上げ退任のご挨拶といたします。





4R1Z

L. 玉澤 肇 (藤沢岩手 LC)

昨年の6月16日、Z内引継諮問委員会の席上、緊張感を持って就任の挨拶を述べた事が昨日の様に思い出されます。

あっという間の一年でしたが、とても出務の多かった長い一年でもありました。

Z内6クラブの例会訪問では、とても活発なクラブ運営をしているクラブと、会員減少に直面する中、少数精鋭で頑張っているクラブと同じライオンズクラブでも全く違う環境の中、努力している現状に考えさせられました。

そんな中、4R1Zの共同アクティビティとして、Z内の障害児童施設へのこいのぼりポール設置は、6クラブがまとまったの事業であり素晴らしい活動になったと思っております。

満開の桜の木の下で、子供達のキラキラした目がとても印象的でした。

森谷ガバナーの最大重点目標の10%会員増には6クラブ中、1クラブを除き達成叶いませんでしたが、この一年の取り組みは今後につながるものと確信しております。

最後に、この一年支えて頂いたガバナー及びCBの皆様、Z内名誉顧問のお二人、6クラブ会長以下会員皆様、そして9名のZCの皆様へ感謝申し上げます、退任の挨拶と致します。



4R2Z

L. 熊谷 又吉 (陸前高田 LC)

皆様に感謝

昨年の7月に就任以来、あっという間の1年。森谷ガバナー、キャビネット、ゾーン内の方々に大変ご迷惑を掛けながら支えて頂きましたことに心よりお礼を申し上げます。

今年度の目標の中で、会員の増強が大きなプレッシャーとなり会員各位に対して大変申し訳なく思っておりますが、ハードルの高さ、限界を乗り越えホットしているところです。

また、332複合年次大会でのエクスカッションへの参加を頂きました皆様に陸前高田の歴史から

震災の被害と復興状況を語りべの実吉氏より説明を頂きました。参加された方々が感動し目が潤っている姿が印象的でした。参加された方々に感謝申し上げます。

言葉で言うのは簡単ですが、被災地の現状は、復興途上でまだまだ厳しい環境であることを理解して頂きたいと思えます。また、8年目に入り風化と言う言葉が現実味をおびてきております。被災地は、これからが本当の勝負と考えております。支援の方法が様々かと思えますが、今後ご指導、ご協力を途切れないう切にお願い申し上げます。

この一年間、ZCの皆様・ライオンズメンバーにご指導頂き誠にありがとうございました。感謝!



5R2Z

L. 高清水 敬士 (大槌 LC)

森谷潤ガバナーの下、昨年7月ZCに就任以来キャビネットの皆様にご指導を賜り、ゾーン内5R2Z釜石ライオンズクラブ・釜石リアスライオンズクラブ・遠野ライオンズクラブ・陸中山田ライオンズクラブ・大槌ライオンズクラブの皆様にお力添えを頂きながらZCの役目を果たしてきました。

東日本大震災支援にあたりまして世界、日本ライオンズクラブの会員の皆様へ大変お世話になっております。

三陸沿岸の震災クラブも復興に向けて頑張っております。今後も各ライオンズクラブの仲間とともに活動して参ります。この一年間は各ゾーン内の周年記念に参加いたしまして、とくにも遠野ライオンズクラブCN50周年式典、陸中山田ライオンズクラブCN35周年式典の素晴らしい活動に参加する事が出来ました。

各クラブ共会員増強に多大なご協力をいただきまして重点目標に近づく事が出来ました。

又楽しいクラブ運営に各クラブとも工夫をこらした活動を行ない有意義な例会、移動例会に感銘を受けました。他にも、姉妹クラブ、友好クラブとの交流会など沢山の皆様にご協力いただきこの一年間ZCの役目を終了することが出来ました。本当にありがとうございました。

今後の各ライオンズクラブの皆様活躍を期待して退任の挨拶と致します。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区

第64回年次大会

住田町 2018.5.13



第64回年次大会を終えて

地区年次大会委員長 L. 菅野 剛 (住田LC)

2018年5月13日住田町生涯スポーツセンターにおいてライオンズクラブ国際協会332-B地区第64回年次大会が開催されました。

本大会のホストクラブ会員の多くは去る東日本大震災の被災地で、国内・国外の多くのライオンズクラブの方々には物心両面から多くのご支援を頂き、復興に向けての大きな心の支えとなった事は忘れる事は出来ません。

お陰様で復興も着々と進捗しつつ有り、この度の大会を開催できる運びとなりました。

施設等不十分では有りましたが足りない点は会員の手作りでアットホームな大会になった事と皆様のご協力に感謝申し上げます。

大会式典には岩手県知事達増拓也様、大船渡市長戸田公明様、陸前高田市長戸羽太様、住田町長神田謙一様に御出席頂き、大会を盛り上げて頂きました。

アトラクションとしてステージでは住田町外館の皆様による「外館甚句」のご披露があり、大船渡市日頃市の「チンドン寺町一座」の至

芸の公開、森林の厳しい伐採作業を芸術にまで高めたチェーンソーアートの「杣遊会」の皆様による実演が行われ森林林業への理解を深め、作品は本大会の記念として残される貴重な作品となるでしょう。

第64回年次大会の記念事業としてクッピー式が寄贈されました。

クッピーはスウェーデン生まれの日常生活の中で身近な素材で楽しんだのが始まりで、近年愛好者が増えつつあります。



チェーンソーアートの作品とともに本大会の思い出として長く愛して頂ける事を期待いたします。

結びにライオンズクラブの皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。



第64回大会を終えて

第2委員会 委員長 L. 今野 善信 (大船渡五葉LC会長)

第64回年次大会にご参加をいただきありがとうございました。

年次大会開催にあたり、我がクラブはゴルフコンペと代議員会を担当しました。

ゴルフコンペに関しましては、さまざまなゴルフ大会の主催に精通したベテラン会員が担当しましたので、準備も段取り良く進められ大会を迎えることができました。参加者の募集から、賞品の手配、当日の役割などしっかりと準備し、参加された会員の皆様のご協力もあって、おかげさまで成功裡に終了することができました。

一方、代議員会については、毎年の年次大会に参加はしているものの、実際の進め方

や準備についてほとんど経験がありませんでした。幸いにも過去に陸前高田市で開催された年次大会の資料が残ってましたので、一つ一つ確認しながらの取り組みとなりました。

この資料には大変助けられ、例年の年次大会には参加しているものの、「参加する側と主催する側では全く違うものだ」と反省しながら細かいところに注意をしながら準備を進めたところです。

受付方法などに反省点はありますが、議事も無事進行し、投票も大きな混乱もなく実施できたのではないかと考えています。

会員やLLの皆様方のご協力に心から感謝しているところです。

第64回年次大会を終えて

第3委員会 委員長 L. 榎原 昌宏 (大船渡LC会長)

2018年5月13日、この日は朝から天候にも恵まれ、いよいよ第64回年次大会の本番を迎えました。金曜日からの会場設営と土曜日の親睦ゴルフコンペ、リハーサルも無事終わり、あとは代議員会、式典、祝宴会と無事に終了することを願っておりました。

私どもは第3委員会で会場設営を担当いたしました。会場の関係で、式典と祝宴会が同じ会場での開催と時間の無い中での（ドンデン）変更で、無事出来るか当日まで不安でした。しかしながら、準備委員会の回数を重ねいろいろと打ち合わせをしながら、4クラブの息が合って互いに協力しあえる関係が出来てきました。私は気仙での年次大会が初めてでしたが、高田での年次大会を経験され

た先輩ライオンの皆様の行動や取組に力強い思いをいたしました。森谷ガバナーの出身地、この住田町での開催が無事成功裏に終わることが出来たのも、ガバナーの故郷を思う気持ちと、そして何より森谷ガバナーの年次大会参加者を住田でもてなしたいとの強い思いがあったからと思います。また、常に楽しくなければライオンズじゃないといつも明るく私たちライオンに口癖のように言っておりました。その思いが年次大会参加者に通じたのだと思います。

年次大会も皆様の協力があって、式典祝宴会と和やかな雰囲気の中で終了する事が出来ましたことに感謝いたします。



第64回年次大会を振り返り

第4委員会 委員長 L. 長谷川 利昭（陸前高田LC会長）

まずもって、住田キャビネットの皆様、大変ご苦勞様でした。

この度、年次大会の祝賀会の担当をさせて頂きましたが苦勞した半年間でありました。現地調査をせず「ライオンいわて」に会場が掲載され、それから慌てて現地調査を致しましたが、即変更を余儀なくされました。

祝宴のモットーは「感謝感動」です。式典～祝宴までの間、準備時間20分で終了する事の

難しさ、祝宴時間1時間30分に短縮、ただ時間を過ごすのではなく短時間で皆様を最大限おもてなしをするにはどうしたら良いか、オープニングから終宴までを何度もストーリーを考え進めました。結果的には、参加各位の方々が満足して頂いたかどうか、ご迷惑やご不便をおかけしたのではないのでしょうか。この紙面をお借りし御礼申し上げます。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。



盛岡不來方CN55周年記念式典 及び祝賀会を開催

第一副会長兼大会副委員長 L. 佐藤 昌彦

去る6月8日の佳き日、盛岡不來方ライオンズクラブチャーターナイト55周年記念大会式典及び祝賀会が、森谷地区ガバナー、谷藤盛岡市長はじめ多数のご来賓、スポンサークラブの盛岡ライオンズクラブ、姉妹クラブの京都洛北ライオンズクラブ、ブラザークラブなど約150名の皆さんの出席のもと盛大に開催されました。お陰様で成功裡に終了することができました。有難うございました。

当クラブは、55年前の1962年11月20日に盛岡ライオンズクラブのスポンサーにより日本でちょうど500番目の、地区内では5番目のライオンズクラブとして誕生しました。以来先輩会員の築いてこられたよき伝統と会員の友情・親善・相互理解による強い絆を基盤に、「We Serve」をモットーとし、みちのく子ども療育センターへの19年にわたる図書の寄贈、国際地球デーの近隣小学校児童との高松公園への17年にわたる桜の植樹、養護老人ホーム「清和荘」入居者への毎年未プレゼントの贈呈、献血・献眼支援など地域に根差した奉仕活動を実践して参りました。

また、当クラブ中心にキャビネット運営を担当していたところに東日本大震災が発生、クラブを挙げて被災地支援に取り組んだことは記憶に新しいとこ



ろです。

そうした中、今回の55周年記念事業についてはいろいろ検討しましたが、前出の児童養護施設「みちのくみどり学園移転新築の建設協賛募金」へ100万円を寄付することとし、社会福祉法人岩手愛児会藤澤会長に、式典において目録を贈呈いたしました。

式典はその後、猿舘地区ガバナーエレクトのライオンズローアで締めくくり、祝賀会では、ジャズボーカリスト宇津志博恵さんのオープニングジャズ、福田こうへいさんのお父さんの名前を冠した岩月福田会による祝舞「松づくし」、「岩手の民謡」を皆さんに楽しんでいただきました。

55周年を機に、ますます会員一丸となり時代の変化に対応した地域密着の奉仕活動に取り組んで参りたいと存じますので、これからも当クラブへの温かいご指導・ご協力をお願いし、御礼に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。



ク/ラ/ブ/紹/介

主要アクティビティの活動紹介

4R1Z L. 千葉 正行 (千厩LC幹事)

千厩ライオンズクラブは1967年8月結成以来、「We Serve」の精神のもと、数々の歴史を刻み第51期を迎えておりますが、この長い歴史の中で当クラブが特に力を注ぎ活動しているアクティビティをご紹介します。まず、最初

に取り上げなければならないものは、特別養護老人ホーム「千住荘」での「散髪奉仕」活動です。これは39年前から地元理美容組合様からご協力をいただき、継続的に毎年9月の敬老会直前に訪問実施し、入所者をはじめ関係者から大変喜ばれている事業です。

次に青少年健全育成事業の一環として実施しているのが、「千厩ライオンズ旗争奪・防犯少年剣道大会」の協賛と地元中学校での「薬物乱用防止講座」の開催です。これも地域の警察署・防犯協会をはじめ剣道協会や柔道協会、そして薬剤師の方々のお力添えをいただき、永きに亘って実施しております。特に薬物乱用防止は、社会的な重要課題でありきわめて深刻な問題だけに、今後とも子供達に薬物の恐ろしさを訴え続けることが重要な使命と考えております。そして、秋から年末にかけては千厩夜市にあわせ「チャリティーバザー」を開催し、会員から供出された数多くの商品や地元産品、そして昔懐かしいゲーム機やおもちゃ等、格安価格で提供し好評を得て完



薬物乱用防止講座



チャリティーバザー

売。その収益金は全額社会福祉協議会へ寄付させて頂いております。また、「新聞配達員」の皆さんへ、日頃の感謝の気持ちと交通安全を願い、全員に「夜光反射材付ベスト」を提供し、毎年ご利用いただいております。更には、ライオンズクラブの重点活動である献血奉仕や交通安全運動にも積極的に取り組み、安心安全の地域社会づくりにも参画し続けております。

一方、山形県尾花沢ライオンズクラブとの友好交流を3年前に開始し、毎年会員の交流を図りお互いの活動状況など、情報交換をしながら親交を深めております。今期も夏の代表的なお祭り「花笠おどり」に招待を受け、元祖「花笠おどり」を堪能してまいりました。当クラブでは、先月東日本大震災の津波で甚大な被害を被った陸前高田市の復興状況視察を目的にお招きし、微力ながら復興支援の一助となればと「買物ツアー」を行ってまいりました。

7年もの月日が経つにも拘らず、未だ復興みち半

ばの様子に改めて心痛む思いでした。一日でも早い完全復興を願うものです。今後も様々な方法で支援していきましょう。これからも地域から信頼され、愛されるライオンズクラブを目指し、「奉仕の心」ひとつに力強く歩んで参ります。



新聞配達をする人を励ます会



献血奉仕活動

ク/ラ/ブ/紹/介

「おばちゃんパワー?いえいえ!お嬢さんパワーに乾杯」

5R2Z L. 佐々木 光壽 (釜石LC計画委員長)

冒頭よりおばちゃんパワーなんて失礼な事を……すみません! 詳しい事は後ほど。

平成28年4月、京都園部LC様より梅の苗木を提供したいとの申し出がありました。

学問の神様と知られる、菅原道真公ゆかりの生身天満宮の梅の種を3年かけて育てた梅苗。東日本大震災にて被災した小中学校の再建時に、是非、植樹をし学問成就を祈りたいとの事でした。

釜石市に概要を説明し協力を依頼したところ、1年後、鶴住居小学校・釜石東中学校の開校式にあわせて植樹とお話を頂き実施しました。

津波被害から6年を経て高台に併設新築された小・中学校、植樹場所は傾斜がきつく、当クラブの平均年齢〇〇歳!しかも女性が中心!力仕事大丈夫かな?

土質が悪く、シカ対策も必要(支柱・網掛け)とされ、重労働でもあり 困難では!

業者を依頼し事前作業をしてはどうか?悩んだ・悩んだ…その結果、“やってみねばわがね、先ずやってみ”との言葉で“いざ植樹”

当日は朝から雨、雨カッパはどうする?足元は大丈夫か?と心配しながら、クラブ事務所9時集合。雨は上がり、暑くも寒くもなく、何とか日和とはこのことを言うのでしょうか。作業説明の後、25本の苗の木を指定された場所に植樹。

穴を掘り苗を植える・幹巻きテープを巻く・支柱をたて編みネットをかけ抑える、この作業、しゅろ縄や銅線を使い細々として面倒い、けっこう重労働にも関わらず作業の手早い事、そうなんです!おばちゃんパワーこそ“ライオ



ンレディー”です。

“さすが人生の先輩”“縁の下の力持ち”当クラブはライオンレディーに支えられております。

“案ずるより生むが易し”ですね!植樹前、どれだけ悩み、検討会が行われた事か……

造園業者のお力添えにも感謝しつつ、福祉の心・奉仕の心。ライオンレディーには頭が下がります。地域に密着した奉仕活動はこれからも継続し、釜石が元気に・被災地が元気に笑って生活できるように

“頑張っぺし”

釜石LC結成53年目、会員減少・高齢化と厳しい状況にもかかわらず、元気に活躍するライオンレディーがおります。

女性の活躍の場と、スローガンで掲げられておりますが、LLの奉仕活動からACTへの参加・委員会・会議への参加等多方面での活躍が継続されております。

今年4月25日に行われた国際地球デー(アースデー)、昨年植樹した梅苗木、25本すべてが順調に成長していることを確認して、保護編みネット取替作業を実施。

平日・雨天となり、参加人数は少なかったが、やはり、ヤングレディーの活躍でした。ふと、今年の梅苗植樹祭のことが思い出されました。

最後に、ライオンレディーが活躍できる事、釜石LC会員の今までの土台作りの賜物と思います。



5月のアクティビティ

1 R 1 Z		
盛岡LC	12日	第28回盛岡LC旗争奪リトルリーグ(マイナーリーグ)野球大会
盛岡不来方LC	28日	緑の募金へ拠出
盛岡中津川LC	31日	国際地球デー 南部藩墓地へエドヒガン桜植樹
	31日	ひかりの箱募金
盛岡観武LC	20日	こども食堂
	23日	ヘアドネーション
盛岡南LC	—	
滝沢LC	—	
玉山姫神LC	—	
1 R 2 Z		
二戸LC	—	
西根LC	8日	ライオンの森手入れ
	9日	献血推進活動
	28日	八幡平市サマーチャレンジカップ少年サッカー交流大会
安代LC	—	
2 R 1 Z		
花巻LC	2日	花巻市友好都市交流委員会
	10日	花巻市防犯協会
	23日	花巻市民憲章推進会議全国大会実行委員会
紫波LC	7日	第3回薬物乱用防止PR活動
石鳥谷LC	—	
花巻東LC	8日	清掃活動
	13日	レディース委員会手作り品の販売(事業資金獲得)
東和猿ヶ石LC	28日	花巻市民憲章運動推進全国大会協賛金
矢巾LC	2日	矢幅駅に「雨傘30本補充」
2 R 2 Z		
北上LC	4月1~30日	資源回収リサイクル活動
	4月27日	献血推進活動
	11日	献血推進活動 2件
	7日	北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	20日	花壇整備
和賀LC	4月13日	資源回収
	11、16日	資源回収
	18、24日	献血推進活動
	15日	北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	17日	サッカー観戦「夢チケット」協賛
北上国見LC	6日	早朝清掃奉仕
	7日	北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
江釣子LC	4日	陸中山田「船越春のむらまつり」桜植樹

江釣子LC	8日	カーブミラー清掃
	13日	献血推進活動
	17日	北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
3 R 1 Z		
水沢LC	6日	第32回水沢LC旗争奪三中野球大会兼第35回全日本野球軟式野球大会水沢予選
	24日	後藤新平顕彰会会費
江刺岩手LC	3、4日	第45回江刺甚句祭り協賛
	3日	献血推進活動
	6日	第31回江刺岩手LC旗争奪奥州市江刺地区中学校野球大会
前沢LC	26、27日	献血推進活動
水沢中央LC	1日	水沢公園時計塔・藤棚付近の清掃
金ヶ崎LC	3日	第5回金ヶ崎カップ少年サッカー大会
	11日	国際交流協会
	20日	第1小学校大運動会
	31日	観光協会総会
胆沢岩手LC	—	
3 R 2 Z		
一関LC	10日	祭時山環境整備
平泉LC	23日	平泉をきれいにする運動
花泉LC	15日	献血推進活動
一関中央LC	15日	使用済み切手 1000枚送付
一関蔵美溪LC	—	
4 R 1 Z		
千厩LC	5日	東日本大震災復興視察ツアー
大東岩手LC	4月12日	4R1Z共同ACT NPO法人響生に掲揚ポール立柱
東山LC	—	
藤沢岩手LC	—	
川崎岩手LC	12日	ライオンズ会館周辺草刈
	15日	川崎保育園花壇整備
室根LC	19日	ペコニアプランター配布
4 R 2 Z		
大船渡LC	6日	ライオンズ農園田植え
	24日	声の図書館点検整備
陸前高田LC	—	
住田LC	—	
大船渡五葉LC	5日	第51回鯉のぼり子供の集い
5 R 1 Z		
宮古岩手LC	23日	宮古道路を守る会
久慈LC	13日	久慈市民体育大会開会式出席
久慈LC	21日	LCIF\$1000 献金 4件
陸中宮古LC	8日	レディの会奉仕活動

陸中宮古LC	16日	百獣の王ライオンコンパ開催(事業資金獲得)
	23日	宮古道路を守る会
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	23日	済生会岩泉病院前花壇整備
5R2Z		
釜石LC	16日	LL奉仕活動
遠野LC	4月28、29日	第38回遠野LC旗争奪学童野球大会
	16日	リサイクル品の回収
釜石リアスLC	19日	国際地球デー 清掃、除草
	23日	使用済み切手 1000枚送付

大槌LC	28日	空手練習場マット寄贈
陸中山田LC	4日	船越「春のむらまつり」
ライオネスクラブ		
西根LS	7、8日	早朝例会で豚汁振舞い
レオクラブ		
盛岡LEO	13日	地区年次大会参加
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	24日	学校周辺のゴミ拾いと清掃奉仕
一関二高LEO	—	
釜石LEO	—	

会 員 動 向

5月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
江刺岩手LC	郷右近 恒 彦
	郷右近 由 紀
前沢LC	菅 原 覚
一関LC	相 澤 克 典
陸中山田LC	昆 敦 子

5月 LCIF\$ 1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
大船渡五葉LC	今 野 善 信	3
久慈LC	稲 田 泰 山	4
久慈LC	野 場 正 輝	10
久慈LC	下 舘 祥 二	1
久慈LC	井 上 敏 治	1



計 報

大東岩手LC 故 L. 村上 年男

享年87歳(1978年11月入会)
5月13日 ご逝去



釜石 LC

ラグビーワールドカップ2019年 ラグビー基金寄付(2018.4.13)

アースデー奉仕活動 (2018.4.25) ▶

▲ラグビーワールドカップ2019年 ラグビー基金寄付(2018.4.13)

アースデー奉仕活動 (2018.4.25) ▶

※地元紙(釜石復興新聞)に掲載されました

植樹の梅苗 獣害から守る

釜石LC 鶴住居で奉仕活動

鶴住居地区の学校周辺で奉仕活動に取り組む釜石LCの会員ら



アクティビティ フォトグラフ

2R2Z共同



ラグビー観戦チケット贈呈

花巻東LC



手作り品販売(事業資金獲得)

金ヶ崎LC



高田松原植樹会

室根LC



プランター設置

水沢LC



第32回水沢LC旗争奪三中野球大会兼
第35回全日本少年軟式野球大会水沢予選

西根ライオネスクラブ



豚汁振る舞い

北上LC



花壇整備

千厩LC



東日本大震災復興視察 買い物支援ツアー

滝沢LC



国際地球デー・植樹

北上レオクラブ



奉仕活動

釜石リアスLC



アイバンクひかりの箱協カ店感謝の夕べ

前沢LC



献血推進活動

編集後記

第64回年次大会も無事終わり、ライオンいわても最終回となりました。長くて短い1年間でしたが何とか頑張ることが出来ました。これも快く無理なお願いを聞いて頂きました会員の皆様のお蔭と深く感謝申し上げます。

出来るだけ全クラブにご寄稿頂きたいと思い取り組みましたが、書くことが出来なかったクラブには深くお詫び申し上げます。一年間ご愛読いただきありがとうございました。

(編集委員一同)

《表紙の写真》 四十八滝

住田町と陸前高田にまたがる気仙川、その支流に大小の滝が連なっており、気仙川に注ぐ清らかな水風景があります。その中でも高さ約25mの竜灯の滝は気仙地方では最大の滝と言われている。山岳信仰が盛んなところは滝行の場でもあった。

ライオンスクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行：2018年6月25日

発行人：L.森谷 潤

編集委員長：L.熊谷千洋

副委員長：L.瀧本正徳 L.金野廣勝

編集委員：L.阿部祐一 L.千葉弘志

L.高橋哲郎 L.大坂佐智夫

印刷：タクミ印刷株式会社

〒029-2205 陸前高田市高田町字法量68-1

Tel 0192-55-2178 fax 0192-55-5187

E-mail : takumi2@aurora.ocn.ne.jp

キャビネット事務局：〒020-0022

盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

Tel 019-621-1415 fax 019-621-1420

E-mail : morioka-cab332b@almond.ocn.ne.jp